



外交官の家 (重要文化財 旧内田家住宅)

設計：J.M.ガーディナ

明治政府の外交官内田定槌市の邸宅として明治43(1910)年に東京・渋谷の南平台に建てられた。横浜市は平成9(1997)年に寄贈を受け、山手イタリア山庭園に移築復元、一般公開。



ベーリック・ホール

(横浜市認定歴史的建造物)／設計：J.H.モーガン

英国人貿易商B.R.ベリック氏の邸宅として昭和5(1930)年に設計され、第二次世界大戦前まで住宅として使用。横浜市は平成13(2001)年に宗教法人カトリック・マリア会より建物の寄付を受け復元改修、平成14(2002)年から一般公開。



エリスマン邸 (横浜市認定歴史的建造物)

設計：アントニン・レーモンド

生糸貿易商社シーベルヘグナー商会のフリッツ・エリスマン氏の邸宅として、大正14(1925)年から15(1926)年にかけて山手町127番地に建てられた。昭和57(1982)年にマンション建設のために解体。平成2(1990)年に現在地に再現し、一般公開。



山手234番館 (横浜市認定歴史的建造物)

外国人向けの共同住宅(アパートメントハウス)として、昭和2(1927)年頃に建てられた。第二次世界大戦後の米軍による接収などを経て、昭和50年代までアパートメントとして使用されていた。平成元(1989)年に横浜市が歴史的景観保全のために取得。平成9(1997)年に保全改修工事、平成11(1999)年から一般公開。



横浜市イギリス館 (横浜市指定文化財)

設計：大英工部総署

英国総領事公邸として、昭和12(1937)年に建てられた。昭和44(1969)年に横浜市が取得、1階ホールはコンサートホールに、2階集会室は会議等に利用されている。平成14(2002)年からは2階展示室と復元された寝室を一般公開。



山手111番館 (横浜市指定文化財)

設計：J.H.モーガン

米国人ラフィン氏の住宅として、大正15(1926)年に設計された。横浜市は平成8(1996)年に敷地を取得、建物の寄贈を受けて保存・改修工事を行い平成11(1999)年から一般公開。

第2回（社）神奈川県建築士事務所協会委員長会概要

開催日時：平成23年11月17日（木）14：30～18：30

会場：神事協2F会議室

出席者：15名 事務局2名 計17名

・復興支援について

* その他

・予算要求案に関する今後のスケジュールについて

○上原会長 挨拶

○小林副会長 挨拶・議事進行

1. 各委員会における来年度事業計画案および予算要求案について

* 各委員会より提示された予算要求案について（提出分のみ精査）

（技術調査委員会）

- ・今さら聞けないシリーズ勉強会開催について
- ・勉強会開催曜日について

（広報情報委員会）

- ・HPへのバナー広告収入について
- ・会誌発行を公益目的支出とする件の検討について

（ブロック支部委員会）

- ・新規開設「建築士事務所」講習会受講料について
- ・神事協フェア関連について

（設計監理指導委員会）

- ・机の隅に講習会の実施について

（耐震診断業務特別委員会）

- ・耐震診断・改修にかかる講習会実施について

（建築物耐震改修評価特別委員会）

- ・評価業務支出について

（「住・緑・家」運営特別委員会）

- ・住宅等の見学会の内容について
- ・見学会の参加費について

（木造特別委員会）

- ・勉強会講師料について
- ・見学会の実施について
- ・市民向け耐震診断周知パンフ作成について

（景観まちづくり特別委員会）

- ・景観整備機構取得準備について

2. 各委員会への要望及び依頼について

- * 後援名義使用団体への報告書提出について
- * 簡易プレハブの撲滅に関するPR活動について
- * 神事協の証の活用について
- * 会員が業務上必要な機器類の貸し出しについて
- * 告示15号の現状について
- * 青年部会の設立について
- * 告示15号に関する市民向けパンフレットの作成について

3. 各委員会活動報告

（総財務委員会）10/7、11/10

（技術調査委員会）9/15、10/20、11/10

（企画業務委員会）9/16、10/19

（広報情報委員会）10/4

（ブロック支部委員会）9/27、10/25

（家づくりセカンドオピニオン特別委員会）9/12、10/11

（設計監理指導委員会）10/5、11/9

（耐震診断業務特別委員会・建築物耐震改修評価特別委員会）開催無し

（「住・緑・家」運営特別委員会）9/29、10/26

（木造特別委員会）9/22、10/26

（景観まちづくり特別委員会）9/22、10/18

4. その他

- * 委員長会臨時連絡会議の開催について
- * 支部長会開催について
- * 次回の委員長会開催日程について

※詳細は当協会ホームページをご覧ください。

9

平成23年度社団法人神奈川県建築士事務所協会 中間監査会

日時：平成23年10月27日（木）10：00～11：50

会場：社団法人神奈川県建築士事務所協会 会議室

出席者：長田監事、甘粕監事、田中監事、岡会計事務所
上原会長、小林副会長、芝副会長、棕副会長
根岸総財務委員長、大森総財務副委員長、
中村総財務副委員長、玉田技術調査委員長、
折笠企画業務委員長、白井ブロック支部委員長
（家づくりセカンドオピニオン特別委員長）
増田設計監理指導委員長、平山景観・まちづ
くり特別委員長、三杉専務理事、事務局

○上原会長挨拶

1. 平成23年度事業並びに会計報告

（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）

- (1)平成23年度事業概要報告 説明 羽賀事務局長
- (2)収支23年度収支決算書 説明 羽賀事務局長
- (3)顧問会計事務所の会計に関する報告
説明 岡税務会計事務所長

2. 質疑応答

会員加入率や会員増強に関する目標および対策について等、質疑応答がなされたが、結果、事業・会計とも適正と認められた。

阪急交通社との提携について経過報告

広報情報委員会

先般より会員の皆様方へはお知らせをしておりますが、神事協および『建築士』について一般消費者へアピールする一環として、このたび阪急交通社とのタイアップ商品『時遊人』の企画が実現し、今まで延べ80名のお客様に参加いただきました。

ツアー当日は、建築案内はもちろんのこと、建築士および神事協についてのご案内や、協

会に関するリーフレット、住・緑・家のPRパンフレット、そして県産材チップを参加者へお渡しし大変好評をいただいております。都度PRに努めております。

また、ツアー終了後、旅行社側にて実施するお客様アンケートにおいても高い評価を頂いております。参加者の殆んどが県内の方です。

(実施分の内訳)

『横浜建築物コレクション』

6～7月に計4回実施・参加人数25名

横浜3塔を中心に、関内の謂れをスタートに馬車道など関内地区の歴史的建造物を巡る内容で、普段なかなか入るのに物怖じするようなどころまで見学しました。

『横浜山手西洋館めぐり』

10月～11月に計5回実施（現在も継続実施中）・参加人数31名

山手地区の重要文化財を含め、横浜市所有の洋館7箇所をメインに歴史的建造物を巡る内容でカトリック山手教会や山手聖公会教会なども訪れました。遠くは長野から日帰りで参加して下さった方や千葉から来てくださった方がいました。

『横浜再発見クルーズと招福門での飲茶ランチ』

10月～11月に計2回実施（現在も継続実施中）・参加人数24名

6・7月より催行時間が少ない分見学時間を短縮しましたが、訪れた場所は同じでした。横浜3塔を中心に関内地区の歴史的建造物を巡る内容で、遠くは埼玉草加から来て下さいました。



年明け1月以降の実施につきましては、現在旅行社側と調整中ではありますが、広報情報委員会では神事協および建築士事務所の発展のため今後もPR活動に努めて参りたいと思っております。

本の紹介

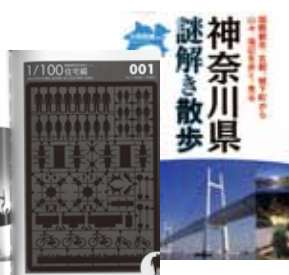
横浜支部 佐藤 光良

先日久し振りに神田南洋堂（建築関連本専門店）に行ったところ入口のすぐ脇で目に入ったのが、この「紙でつくる1/100の世界」です。手にとって見たところ面白い。

自身建築家である著者が、模型にのめり込み添景の紙の模型本を作ってしまった。住宅やオフィスだけでなく、動物園など建築にあまり関係ない添景まで作っており、飽きさせない。興味をもたれた方は是非。

次は、県内の本屋によく置いてある「神奈川県謎解き散歩」です。「いざ鎌倉」の「鉢の木」伝説の真偽は？80日間世界一周の作者

ジュール・ヴェルヌは横浜に来たの？とか石垣山一夜城は本当に一日で出来たのか？「足柄山の金太郎」は実在の人物なの？神奈川県に關係するタクサンの謎が解説で紹介されています。お子さんに読み聞かせても面白いかも知れません。



委員会活動報告

「既存住宅の省エネルギー改修講習会」開催報告

技術調査委員会 渡部 雅行

今回の講習会は、国交省を初めとする共同研究組織「自立循環型住宅開発委員会」の成果として、住宅改修設計・施工に携わる実務者向けに居住時のエネルギー消費量を低減するための具体的フローと実用的な技術の特徴を解説したもので、過去二回に渡り、解説をお願いしてきた南先生の総まとめの講習会と成りました。いつもの分かりやすい説明は元より、今回のテキストには工法別に豊富な実例写真が多数掲載されており、とても為に成りました。さらに付録として、設備機器の改修事例も合わせて掲載されており、実務に早

速役立つ内容のものが多かったです。先生の話によると、私達設計者の好むと好まざるとに係わらず国の方針は、次世代省エネルギー基準＋高効率設備・照明住宅以上のものに向かっており、その方針に乗ったハウスメーカーは、その達成率を来年にも100%にしようと切磋琢磨しているそうです。既存の工務店と共に活動している私達は、いち早くこの流れに乗って設計・施工して行かないと、確実に取り残されるという危機感を強く持ちました。（平成23年11月2日・横浜市技能文化会館にて開催）

委員会活動報告

支部長合同ブロック委員会報告

ブロック支部委員会 平山 元英

10月25日、支部長合同ブロック委員会が開催されました。この合同委員会は各支部の役員様の意見を直接本会に届ける機会として隔月でおこなわれますが、今回は湘南ブロックでの開催ということで、鎌倉支部の福田支部長にお骨折りいただき鎌倉市生涯学習センターでの開催となりました。

上原会長、小林、芝、棕副会長も出席していただいた会議では、「新規開設建築士事務所向け講習会の開催」についてや「会員増強」について活発な議論が行われました。また、各支部長からの提案

議題や各支部の活動報告、芝副会長の福島応援ツアーの報告などが行われ、「青年部会」を新設したらよいのでは、など建設的な意見交換が行われました。

会議終了後は、秋の情緒に染まりつつある若宮大路や小町通りをそぞろ歩き、鎌倉文士にも愛された中国料理の老舗「二楽荘」に会場を移して懇親会です。福田鎌倉支部長のユーモアあふれる司会進行と、支部長をサポートしようとはせ参じた鎌倉支部の会員のみなさま方の暖かくにぎやかな接待の中で和やかに交流が行われました。



委員会活動報告

新規開設「建築士事務所」講習会に参加して

一級建築士事務所マドエ 藤田 英子

学生時代は、夢多く建築を志した方が多い事と思います。自分の仕事が世の中の人に喜ばれる。自分の作品が後世にまで残る。何よりも好きな仕事を、人のお金で実現させる事ができる。なんて素晴らしい仕事に出会えた事かと…。又、それだけに建築士に課せられた責任の重さも大きく、近年その重圧はますます増しているようです。

そんな中、建築士事務所を開設して新規開設講習会に参加させていただき、講師の方々より実に生きたお話を聞く事ができました。建築士事務所の責任、経営、またそれらの近年の実情…。テキストの内容よりも随分心に残りました。住宅の設計を志す私にとって、ハウスメーカーの台頭によ



り一般の方が設計士と住宅をつくる機会が少なくなった現状も憂える限りです。そして、私はお話を伺って思いました。今、オーダーメイドの住宅を創りたい人がきっと我慢していると…。そして、今私がしなければいけないのは、そんな人に近づいていく事ではないかと…。仕事の内容がもっとわかりやすいアプローチの仕方を考え、相談もしやすい環境をつくり、予算もわかりやすくすれば、施工者とタッグを組めば、家を建てたい人はオーダーメイドがいいに決まっています。…などと勝手な妄想をしながら、実に有意義な時間を持てた講習会でした。開催に携わってくださった方々、ありがとうございました。(平成23年10月28日・神事協会議室にて開催 主催／企画業務委員会)

12

「第9回烏鷺の会開催報告」

藤沢支部 野口 謙次郎

10月29日（土）11時より、湘南台駅近くの「囲碁道場 中村信夫」にて囲碁の熱戦がくり広げられました。もう1試合多くしたいという意見が出て、いつからか2時間早めることとしました。しかし、5試合の間神経を集中させることは非常に困難です。頭の持久力勝負といったところでしょうか？

私は高校生の時碁会所に通っていた時期がありました。リーグ戦というのがあり、同じ相手と最大4回対戦する試合がありました。負け越している相手との試合で、私はわざと間違った手を打ちました。後でそれを見ていた上手の方（7段）からものすごく叱られました。普段から私の手を良く見られていましたので、とぼけても無駄でした。年上の相手にわざと負けるとは失礼この上ない!! と。それ以来、

手を抜くことは一切しないと誓いました。ものすごく怖かったですが、親のように叱られて半分嬉しかったです。

囲碁は打つ人の性格や、その時の気持ちが出てしまいます。本当に面白いですよ。



建築Q&A

「JWWCADでの操作方法」 vol.5

Q：CADで描かれた天空図をチェックする方法
はありますか？

A：天空図の中で、天頂から建物A点までの
距離を図-3の式-1で、算出できます。

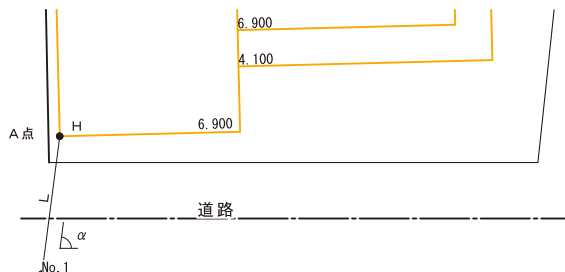
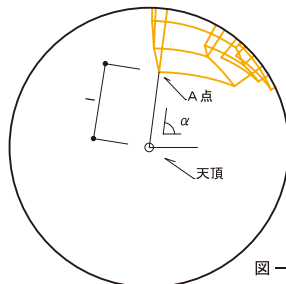


図-1 配置図



測定点 No.1
図-2 天空図

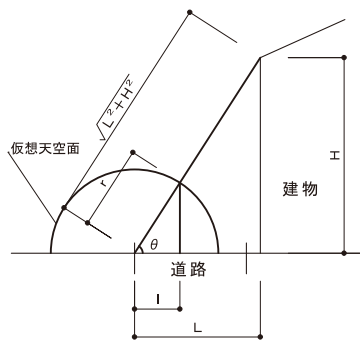


図-3 算出解説図

式-1

$$l = r \cos \theta = \frac{r \cdot L}{\sqrt{L^2 + H^2}}$$

- l : 測定点より計測建物位置までの天空図内距離 単位は cm
 r : 天空図半径 単位は cm
 L : 測定点より計測建物位置までの水平距離 単位は cm
 H : 測定点より計測建物位置までの高さ 単位は cm
 θ : 測定点より計測建物位置までの仰角 単位は °

(作成：木造特別委員会)

問題

? 旅のクイズ 第17回 ? ? ?

東海道を旅すると道筋の名所、旧跡をたどると思います。
その中で、これはどこに置かれているのでしょうか。

ヒント

写真を見てみると、くぼんだ部分に歴史的な意味ある物語がありそうです。

答えをメールまたはFAXにて神事協事務局までお寄せ下さい。正解者の中から抽選で御一人に1000円の図書券を差し上げます。

(FAX：045-212-3807)

E-mail：noguchi@j-kana.or.jp)

※締め切り：平成24年1月20(金)

当選者は2月号にて発表予定です。

※広報情報委員と事務局員及び家族の方
のご応募はご遠慮ください。

前回(11月号)の正解は下記の通りです。

正解：身延山 久遠寺

当選者：座間支部 花田茂建築設計事務所
所一級建築士事務所 花田茂様



会員異動報告		
入会		
横浜支部		
安田建設(株)一級建築士事務所 〒223-0004 横浜市港南区港南中央通5-1 TEL.045-841-4443 FAX.045-841-4796	安田 純	
一級建築士事務所(株)創建社 〒224-0013 横浜市都筑区すみれが丘12-3 TEL.045-593-1883 FAX.045-592-3140	小泉 充司	
(株)スルガ建設 〒244-0002 横浜市戸塚区矢部町35 TEL.045-869-6880 FAX.045-861-7588	折戸 信行	
川崎支部		
石原設計 〒216-0011 川崎市宮前区犬蔵2-22-1 202 TEL.044-975-3088 FAX.044-975-3088	石原 裕美	
退会		
横浜支部		
一級建築士事務所サワザキ環境設計	澤崎 浩	
ケイアール(株)一級建築士事務所	長浜 好	
変更		
横浜支部		
アーキ・ブレインズ建築設計事務所 (港北地区) (事務所名変更) (株)アーキ・ブレインズ建築設計事務所		
相模原支部		
共立建設(株)一級建築士事務所 (事務所名変更) 共立建設(株)二級建築士事務所		
県西支部		
(株)オリバー建設一級建築士事務所 (会員名変更) 牧田 嘉久		
本誌掲載記事の内容は執筆者本人の見解において記述・掲載しております。 神事協としての見解ではございませんのでご了承下さい。		

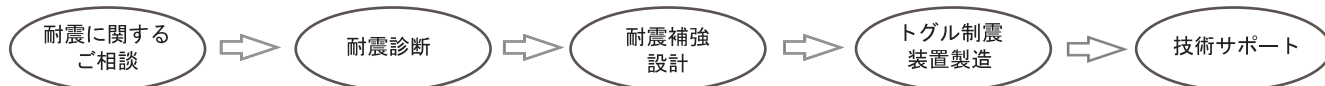
会 勢 平成23年11月22日現在					
支部名	平成23年3月末日	現在	入会者	退会者	増減
横 浜	270	275	13	8	5
川 崎	91	96	8	3	5
横 須 賀	55	52	1	4	-3
湘 南 三 浦	21	18	0	3	-3
藤 沢	22	23	1	0	1
鎌 倉	32	34	3	1	2
茅ヶ崎寒川	16	17	1	0	1
平 塚	21	23	2	0	2
伊 勢 原	8	8	0	0	0
秦 野	18	18	0	0	0
大和綾瀬	22	20	0	2	-2
厚 木	37	36	1	2	-1
座 間	13	13	0	0	0
海 老 名	13	14	1	0	1
愛 川	9	7	0	2	-2
相 模 原	88	83	1	6	-5
県 西	49	46	1	4	-3
合 計	785	783	33	35	-2
賛助会員	68	71	10	7	3
12月の行事予定					
12月1日	総財務委員会 「木の上手な使い方、適材適所の木材選び」研修会(会場:横浜情報文化センター) JW-CAD(木造編)研修会1日目(会場:県立東部総合職業技術校)				
2日	臨時総会(会場:横浜市技能文化会館) 歴史的建造物をめぐる「まちあるき」ツアー(関内コース)				
5日	広報情報委員会				
6日	賛助会事業計画検討会				
7日	設計監理指導委員会 JW-CAD(木造編)研修会2日目(会場:県立東部総合職業技術校)				
8日	正副会長会 理事会 委員長会				
9日	景観まちづくり特別委員会				
12日	建築士定期講習(会場:パシフィコ横浜アネックスホール)				
13日	家づくりセカンドオピニオン特別委員会				
15日	技術調査委員会 歴史的建造物をめぐる「まちあるき」ツアー(山手コース)				
16日	企画業務委員会				
19日	建築物等耐震改修評価特別委員会				
20日	ブロック支部委員会				
21日	木造特別委員会				
22日	「住・緑・家」運営特別委員会				
26日	公益法人制度改革対応専門委員会				
編集後記	今年は東日本大震災だけでなく世界中でいろいろな事件が起きた一年だと思います。震災では被災地の方々はもちろんのこと日本中の人達が傷つき悲しい思いをしました。来年は少しでも明るい未来に向けて日本人一人一人が進んでいけると良いですね。被災地の方たちが明るいクリスマスと暖かいお正月を迎えられることを心より祈り申し上げます。				
	(相模原支部 竹尾 秀一)				

かながわ 平成23年12月号 (通号362号)					
発行	平成23年12月1日 (毎月1日発行)	担当副会長	芝 京子		
発行人	上原 伸一	広報情報委員長	佐藤 光良		
発行所	社団法人 神奈川県建築士事務所協会 〒231-0032 横浜市中区不老町3-12 第3不二ビル2F TEL. 045-228-0755 FAX. 045-212-3807	広報情報副委員長	内藤 隆之		
		広報情報委員	稲葉 勉	恩田 耕爾	
			北野 義夫	小泉 厚	
			杉崎 雅治	高橋 保博	
			竹尾 秀一	新倉 良一	
印刷所	株式会社 柏苑社	事務局	野口 友弘	坂本 歩美	

E & C S の耐震ソリューション

株式会社E & C Sは、トグル制震構法などの耐震ソリューションをご提供します。

■耐震ソリューション事業の流れ



■トグル制震構法[®]（増幅機構付油圧制震ブレース）

トグル制震構法とは、建物耐震化技術の一つです。建物の外部または内部へトグル制震装置を取り付け、建物に伝わる揺れを制御する制震装置です。

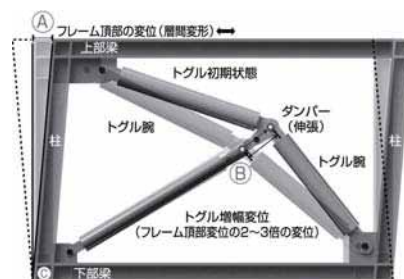
特長

・てこの原理

てこの原理を応用した仕組みを組み合わせることにより、ダンパーによる地震エネルギーの吸収効率を高めることができました。

・オイルダンパー

ダンパー部材に、オイルダンパーを用い、小さな揺れから大きな揺れに対応でき、半永久的に使用ができます。



(B点の動きはA点の2～3倍)

メリット

設置箇所の自由度

北側面設置や建物片面設置、使用していない部屋への配置も可能です。

使いながらの施工

部屋の移動をすることが少ない施工が可能です。

短工期での施工

装置の靴などを工場で組立てて運ぶため、現場での施工は、短工期でできます。

メンテナンスフリー

基本的にメンテナンスは不要です。

繰り返し余震にも対応

大きな地震には必ずやってくる「余震」にも余裕をもって対応できます。

■東北地方太平洋沖地震におけるトグル制震構法の効果の実証 仙台市役所本庁舎



仙台市役所本庁舎
昭和40年竣工 SRC造
地上8階 塔屋3階 地下2階

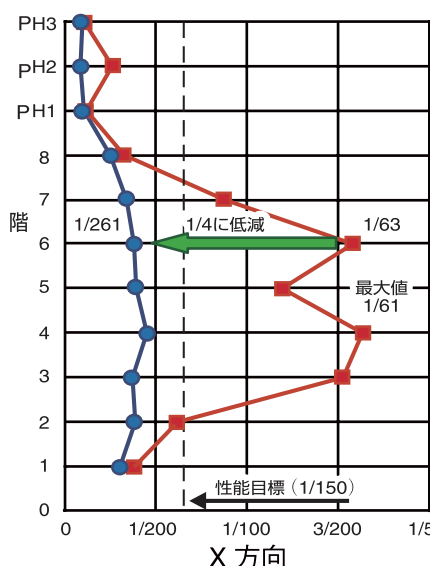
1階ロビーで市民の方が避難
中央がトグル制震装置
(平成23年3月13日撮影)



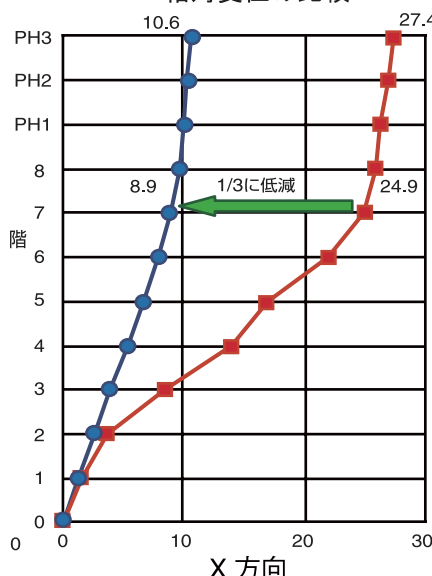
仙台市役所本庁舎での効果の実証

- ①建物の層間変形角が性能目標の(1/150)をクリアした。
- ②耐震補強を実施していなかった場合に比べ、層間変形角は最大で1/4、相対変位は最大で1/3に低減された。
- ③耐震補強を実施していなかった場合には、建物には大きな損傷が発生していた可能性が高いことが明らかになった。

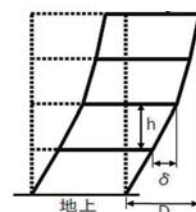
層間変形角の比較



相対変位の比較



● 地震時の建物の変形
■ 耐震補強を実施していなかった場合の建物変形



- * 層間変形角 (δ/h)
各階の水平方向の層間変形 (δ) を階高 (h) で割ったもの
- * 相対変位 (D)
地上に対する各階の相対水平変位